

# 時報

東京 明治十七年八月廿五日 星期日 第七百四十六號 日曜日 刊休日曜日 定價三錢

## 公報

○太政官通第七十一號  
官省院廳府縣  
官内省中正權令等自今委任官卜相定條條此相續傳事  
明治十七年八月二十三日 太政大臣 三條實美

## 時事新報

### 我國ノ局外中立

去月下旬佛清兩國ノ使臣即事事件ニ關シテ談判ヲ上海ニ開キシヨリ要價ノ金額ニ就テ双方其意見ヲ異ニシテ大ニ難關ノ確擊アリ次テ談判ノ破裂アリ次テ清國全權大臣曾國荃ハ上海ヲ去リテ佛國公使館ハ北京ヲ引キ上ケタリ又一昨日來ノ通信ニ據レバ福州ノ海陸既ニ戰端ヲ開キタリト云ヒ又其前ニ支那政府ハ難關占守ノ佛兵ヲ逐ハンガ爲メ許多ノ兵卒ヲ台灣ニ派遣セントシタリト云ヒ又上海河口ハ大船ノ通路ヲ止メ河底ニ石船ヲ沈メタリト云ヒ又談判破裂ノ後佛軍ハ即チ船ヲ進メテ廣西省ノ欽安ニ向ヒタリト云ヘバ佛人ハ怡カモ持角ノ勢ヲ爲メテ左右ヨリ支那ヲ夾攻スルノ意アルモノ、如シテ斯クナル上ハ仲裁中和ナドノ議ハ既ニ已ニ斷絶シタルヲ明コシ知レ可ク特ニ彼ノ平和主義ヲ以テ有名ナル李鴻章ノ如キ内閣交送以來大ニ其勢力ヲ減シ過日又招商局ノ汽船ヲ米國「ラッセル」商會ニ賣却セラルヲ以テ官官ノ爲メニ彈劾ヲ朝野ノ人望ヲ失フテ昨今其地位スラモ頗ル危殆ナル次第ナレバ今日ニ當テ注戰黨狂進ノ勢ヲ制スルノ杯ハ思ヒモ寄ラズ况ヤ慈禧皇太后ニ於テ佛國ノ所爲ヲ嗾怒セラル、ヤノ風説モアリ殺氣今ハ支那全國ニ布遍シテ最早之ヲ制止スルコト能ハズ此勢ヲ以テ次第ニ進ミ遂ニ各地方ノ亂戰ニ及ビテ其軍器上下スルコトモ爲ラバ四百餘州版圖洪大ニシテ平常無事ノ際ニテモ尙統制ノ難キ支那國ハ亂麻鼎沸忽テ無政ノ修繕場ト變シ土匪流賊所在ニ起リ長髮賊ノ餘類モ紛々其機ニ乘ス可ク特ニ本年支那ノ北部ハ雨澤甚少クテ兩三月來天子親カテ雨ヲ祈リ宗室親王ヲ祖廟ニ遣ハシテ屢祈シタル程ナレバ飢饉ノ災、兵禍ニ連リ搶掠劫奪到所ニ行ハレ慈濟野ニ滿テテ人相食ムノ慘狀ナリト云フ可ラズ支那政府ハ其際ニ立テ外ニハ兵氣方ニ張ルノ佛軍ト戰ヒ内ニ顧ミテ土匪ノ亂ヲ制シ内憂外患ニ處分セテ其體面ヲ失ハザルノ覺悟アルヤ我輩ヲ以テ之ヲ見レバ目下支那ノ狀勢ハ累卵ヲ以テ汽機ニ當ラントスルノ危險アリト思ハル、ナリ

右ノ次第アルガ故ニ佛清ノ談判既ニ破裂シタル今日ニ於テハ我政府ハ在支那ノ日本人ヲ擧ケテ之ヲ支那政府ノ保護ニ委ス可ラザルハ申ス迄モナク現ニ歐米各國政府モ其仕清居留地ヲ保護シテ後繼ニ應スルガ爲メ各支那海ノ軍艦ヲ集メテ協同聯合艦隊ヲ組成シ英國水師提督「ドゥエル」氏ヲ推シテ其司令長ト爲シシレバ曩キニ扶桑天城ノ二艦ヲ率キテ支那ニ赴キタル我海軍少將モ其聯合艦隊中ニ加ハリテ目下上海ニ碇泊シ英、米、佛、魯等ノ諸軍艦ト萬一ノ變ニ應ジテ各居留地ヲ保護スルノ見込ナルガ如シ但シ今日佛

清兩國ノ關係ハ初メヨリ唯兩國ノ一ノ關係ニシテ我國ノ如キハ固ヨリ之ニ干與ス可キ非ズ故ニ兩國其關係ヲ布告スルニ至リタリト我國ヨリ之ヲ見ルキハ佛清共ニ先ヅ以テ同權ノ友邦ナレバ公ニ局外中立ヲ守リ萬國公法上、中立タルノ責任ヲ盡セテ之ヲ傍觀スルノ一事アルノミ左レバ我日本ヨリ既ニ二軍艦ヲ派遣シ今復モ亦之ヲ追加スルコトアリタリト其軍艦ハ唯在清日本ハ保護スルガ爲メニ派遣スルモノニシテ佛清ノ戰爭ニ關係スルモノニ非ズ即チ爾今我國ノ地位ハ佛清ニ對シテ純然タル局外中立ナリト雖ヒ我輩ヲ以テ之ヲ見ルニコソノ局外中立ヲ守ラントスルコト當テハ多少ノ困難ヲ生ゼザルヲ得ズ元來局外中立ハ文明國間ニ起リタルモノニシテ其文明國ノ戰爭ハ政府人民ト心チ一ニシテ內國ノ政治ニハ變更ナク唯其敵國ト争フモノナレバ之レチ傍觀スル各國ノ人民モ其開戰國ノ無政ニ投シテ奇利ヲ占メ奇功ヲ立ツルガ如キ變態ノ事相ヲ見ル可ク例ニハ歐洲ノ大陸ニテ佛清ノ二國ガ互ニ戰端ヲ開クコトアリトスルモ双方ノ内治ニハ自カラ紀綱アルガ故ニ他國ノハチシテ功利ヲ其間ニ博セシメズ人モ亦取テ其機ニ乘セントスルコトナク之ヲ傍觀スル英、露、伊、埃等ノ諸國チシテ其局外中立ヲ守ラシム可ト雖ヒ今日度、佛清ノ關係ハ其一方ノ支那國ニ於テ開戰ト同時ニ内亂ヲ生シ天下事ヲ好ムモノチシテ恰カモ其無政ニ投シテ大ニ爲ス所アラシムルノ機會アル可キガ故ニ今後ノ事勢萬一チ懸測シテ運ニ運スルハ我國ノ人民コトモ兩國ノ開戰ニ合圖シテ奇貨居ル可トテ或ハ奇功ヲ立ルガ爲メ或ハ奇利ヲ獲ルガ爲メ種々様々ノ目的ヲ抱テ支那國ニ赴クモノナリトモ云フ可ラズ固ヨリ我政府ニテモ佛清ノ宣戰トアレバ必ズ局外中立ヲ布告セテ同時ニ其條例ヲ定メ兩開戰國ニ對シテ義務作法ヲ我人民ニ布告セテ丁率ニ示諭スルコトナラント雖ヒ或ハ我國人ニシテ目下彼ノ地ニ在リ親戚朋友ノ安否ヲ訪フガため又ハ隣國ノ珍事ヲ見物スルガため渡航シ企ル者モアラザル殊ニ功名榮利ニ奔走スル人情トシテ何時シカ支那ヲ行キ思ヒ立テ一葉ノ輕船ニ乘リテ早シニ五百里外ニ出テ各其爲サント欲スル所ヲ爲スモノナキナリトモ云フ可ラズ然レモ支那國內ニテハ戰亂正ニ起リシテ混亂ノ餘リ外國人トアレバ其何國人タルヲ辨セズ一概ニ之ヲ敵視シシ故ニ區別ヲ立テザルノ有様ナレバ我國ノ軍艦ハ縱ヒ支那海ニ在リト雖ヒ從來任清ノ日本人モ少ナカラズ特ニ新著ガ故ニ一二艘ノ軍艦ニテハ自然不手廻ハリノ場合モアリテ處處々巡遊スル其間ニ一方コトナリ、支人民ノ間ニ葛藤ヲ生シ戰時殺伐ノ人情トシテ針小ノ細事ヨリ一場ノ大紛訟ヲ惹キ起スコトモアラザル要スルニ歐洲大陸ノ戰爭ハ皆正則ノ戰爭ナレバ之ヲ傍觀スル諸國コトモ亦正則ノ局外中立ヲ守ルコトナレバ今日度佛清ノ關係ハ一種特別ノ變例ナレバ我國ニ於テモ或ハ正則ノ局外中立ヲ守リ難キノ場合ニ立テ至ルコトモアラザル、是即チ我輩ノ懸測過慮スル所ナリ人莫ハ云ク

## 佛清事

○上海より電報 一昨廿三日午前上海より東京の或る方へ左の電報の電報到達し、

本日福州にて開戦ス

是ハ佛清の談判破裂したるに付兼て福州港に在る佛國軍艦が同港に在る支那軍艦を奪ひ造船所を襲取りなせざる事といふもれあふんせれども電報の文意ハ「既ニ開戦したり」といふに在るか「開戦する者」といふに在るの其邊十分ハ明白ならず

○倫敦より電報 一昨廿三日午前十一時在英國倫敦の買易商會支店より檳榔の同商會本店へ左に電報到達したり

佛清開戦

此電報の文意も亦十分に明白ならず其意ハ兩國に談判破裂して佛國公使館も北京を引揚げ備々開戦を決したりといふに在るか又は佛國政府にて公然宣戰の布告を爲したる様の事ありてそれを新く電報したるか又或は支那地方で戰等の始まりたるを指すや何分簡單なる電報文意を意味十分ハ明瞭ならず

又一昨夕倫敦に續續ヘタル新聞曰ク今朝廿三日の朝一倫敦より

清國ト

此里昂の

布告を爲

○福州砲

左の電

佛國水

首ヲ佛

目下タル

以上上海

砲撃する

此時限

ならんか

○支那政

支那政

戰スベ

○最近の

午後乃至

八

清國政

變遷ス

佛國在

ト巴里

此清國公

電報ト照

の布告を

此手形を

さるもの

八

本日(廿

首領達

パゴダ破

破泊所の

流しあり

て砲撃

て進退す

さるもの

ありしや

等の疑ひ

昨廿三日

○復本公

ありしが

昨日東京

全權大臣

佛清愈宜戰スレバ我政府ニテハ沿海ノ警備ヲ嚴シ人民ノ外航ヲ制ス可ク縱ヒ之ヲ制セザルモ日本人ハ從來勇利ニ法ナルガ故ニ海外ニテ奇利奇功ヲ求ムル杯トハ思ヒモ實ラズ先ヅ以テ安心ス可クシテ佛清ノ戰爭ニ對シテ我輩ノ所見ハ之ニ異ナリ論者ノ說ニ沿フニ警備ヲ嚴シシテ人民外航ノ患ナシト云ヘド三十七百里ノ日本海岸、警備何程ニ嚴シレバトテ外航ノ船ヲ嚴シテ餘地アルヲ免レズ又日本人ハ何程功利ニ怯ナレバトテ奇功奇功ノ爲メニ海外ニ赴クヲ憚ラズ現ニ一兩年前ヨリ我日本人ガ竊ニ朝鮮所屬ノ蔚山島ニ入り其木材ヲ採伐シタリトノ風聞ニ由リ我政府ハ特ニ官員ヲ該島ニ遣ハシテ其日本人ヲ引キ上ケタルコト非ズ最前ニ該島ニ其木材ノ利ハ固ヨリ言フニ足ラザレバ我國ノ人民ハ奮テ其地ニ赴キタリ支那一旦開戦ニ因テ無政ノ境界ニ陷イラハ宛然九十萬方里ノ一大蔚山島現出スルモノニシテ其利ハ固ヨリ木材ノ此ニ非ズ活潑敢爲ナル日本人ノ眼ヨリ見タラハ馬頭ノ米蓋モ皆ナラザル可シ左レバ佛清ノ開戦ハ我日本國ニ取リテ楚越ノ事ニ非ズ依合ヒ些少ノ事件ニテモ枝ヨリ枝ヲ生ヤテ何等ノ變劇ヲ演スルニ至ル可キモ測レ可ラズ注意ニ注意ヲ加ヘテモ尙及ハザルヲ恐ル、所ナリ固ヨリ我政府ニ於テモ預メ之ニ應スルノ方略アラント雖ヒ適當リ數艘ノ軍艦(若シモ軍艦ノ聯合ニ都合モアラバ尋常ノ汽船ニ陸軍兵ヲ搭シタルモノ)ニテモ用ニ適スルコトナラント信ズ)ヲ支那ニ派遣シ目下在清ノ二艦ニ差シ加ヘテ英、米、佛、魯等ノ軍艦ト聲勢ヲ張リ今方ニ差シ掛リタル佛清ノ舉動ニ對シテ各港に在リ我日本人チ庇護シ事ノ全ク鎮マシ迄ハ完壁トシテ之ヲ保全スルノ用意ナラシム支那ニ對シテ局外中立ヲ守ルコト決シテ容易ナラズト思ハル、ナリ